



足寄町産カラマツを使い 暖かく快適な空間づくり

木のぬくもりとカジュアルモダンを融合させた「ホテルレウスアショロ」が2019年8月にオープン。特徴的な工法と電化システムで快適な空間を実現しました。

「地材地消」をテーマに ぬくもりあるホテルを

十勝の東北部に位置する足寄町は、町村では日本一広い面積で、その8割が山林のため林業が盛んです。2つの国道が交わり、道東自動車道のインターチェンジが整備されるなど、十勝・道東圏の中継地点としても機能する町の中心部に「ホテルレウスアショロ」は誕生しました。

建設に至った背景について、同ホテルを運営する株式会社ASCOM代表取締役・丸山勝由さんにお話しいただきました。

「出張、帰省、仏事、観光など、いろいろな用途で足寄に来た時に泊まれるビジネスホテルのような宿泊施設が町内にはありませんでした。道内外から出張に来る方たちも困っているという話を役場からも聞いていました。当社は新規事業の導入を検討していたこともあり、足寄という地域にとってホテルは必要な「インフラ」であるという考えから、開業を決意しました」

同ホテルは木造2階建の全30室。足寄町産カラマツの集成材を使用していることが、大きな特徴です。町の経済活性化も意識し、構想当初から「地材地消」をテーマとしました。カ

MEPHIST
同ホテルデザインを担当。
本社・帯広市。商業施設
などの設計を手がける。



MEPHIST
主宰
水野 政彦 さん

宮坂建設工業株式会社
同ホテル施工を担当。
本社・帯広市。土木、建築
などの総合建設業。



宮坂建設工業株式会社
建築部長
晴山 吉久 さん

株式会社ASCOM
ホテルレウスアショロの運営会社（本社・足寄町）。
舗装工事などを手がける道東舗道株式会社（同）の
関連会社。丸山代表は足寄町商工会・会長も務める。



株式会社ASCOM
取締役事業部長
樋水 浩二 さん



株式会社ASCOM
代表取締役
丸山 勝由 さん



ラウンジの内装をはじめイスやテーブルなど家具も木のぬくもりがあるものをセレクト。Wi-Fiも利用可能



国道242号に面し、ひときわ目を引く外観



フロントへと足を踏み入ると木の香りが



森でくつろぐフクロウをシンボルに

ユニットバスのサイズも広め 間接照明が優しい印象の客室。ベッドは全室シモンズ社製



各客室に設置したエアコン室内機

喫煙室。客室は全室禁煙

にリラックスして過ごしてもらえよう森でくつろぐフクロウをシンボルとし、テーマカラーはアイヌの織物をイメージさせるインディゴと決めてデザインしていききました。ビジネスでも観光でも使いやすいようバランスに配慮し、外観も木材をできるだけ使い、シンブルで存在感があるものを考えました」

外と中で印象が違うという利用客の声も多く、「外はログハウスのように見え、中に入るとモダンな感じに驚きがあるようです」と丸山代表。多彩な表情も魅力といえます。

安全性と快適性を求め パワービルド工法や オール電化システムを採用

足寄町産木材の使用を前提に、建設には「パワービルド工法」を採用。施工担当の宮坂建設工業・建築部長の晴山吉久さんにその経緯や特徴を説明いただきました。

「従来のグラスウール断熱材より硬質なため、使用する箇所に合わせてカッターで切るのが容易で、取り扱いもしやすいので作業スピードが速かったですね。パワービルド工法自体、工場で作成した集成材を決まったパターンの接合部の金物を使って組み立てるため、全体として工期を短くできました。この工法の実績ができ、当社としても次の展開を目指しています」

「コスト面も含めて検討した結果、全国的に数多くの木造建築を手がけているナイス株式会社のパワービルド工法を提案しました。当社での実績はなかったものの、施工性が優れ、かつ高い耐震性を実現できる点がポイントに。しかも、地場の木材を集成材

で、地元の木を集成材と断熱材にできる技術に感心したそうです。「それに、オリジナルの鋳物の金物にし、オリジナルの鋳物の金物

が素晴らしい。ボルトも飛び出さず接合部が本当にきれいで、隠してしまうのがもったいないくらい。大断面をきちんと支えられる技術もあり、今回も大きな空間を簡単にしかも美しくつくることができ、使いやすい工法でした」

建設中には、構造見学会も実施。十勝管内の自治体の担当者や建築関係者ら約90人が参加し、高い関心を示していたといいます。なお、足寄町には地元のカラマツ材を使用する場合の補助金などがあり、建設に活用しました。

また、宿泊施設としての安全性と快適性を求め、空調や給湯、厨房に至るまでオール電化システムを導入しました。ほかの熱源と比較し、ランニングコストやメンテナンスなど経済性も検討した上で採用し、満足いく結果となりました。

「電気は使い勝手の面も良く、火災の心配がないことが一番。客室は全室禁煙にしましたし、火気は使わないようにと意識しました。各室で温度設定や風量の調節ができ、お客さまそれぞれが快適に過ごしてくださいませ。もちろん、暖かさも十分です」と丸山代表。

※オリジナル接合用金物を使用したメタルジョイント方式によりボルトナット不要の独自工法



キュービクル



スチームコンベクションオープン

機械室の貯湯ユニット。タンクは560L×9基



厨房もオール電化。朝食はスタッフ一人で提供



ヒートポンプエアコン室外機



ヒートポンプ給湯室外機



電気自動車の充電スタンドも設置



スルータタイプの食器洗浄機



2口IHコンロ

Facilities & Equipment

ホテル レウス アシヨロ

<https://hotel-reus.com/>
足寄郡足寄町北3条1丁目3-1

【施設概要】

構造:木造2階建
延床面積:1,053㎡(全30室)
設計・デザイン:MEPHIST
設計構造協力:株式会社ナイス
施工:宮坂建設・木村建設・森下組JV

【空調設備】

寒冷地向けビル用マルチエアコン
室外ユニット(三菱電機)

5馬力×1台、10馬力×1台
12馬力×1台、14馬力×2台

【給湯・暖房設備】

業務用エコキュート(日立グローバル
ライフソリューションズ)
加熱能力 15kW×3台
貯湯タンク 560L×9台

【厨房設備】

スチームコンベクションオープン
IHコンロ
食器洗浄機
IHジャー炊飯器 等

【電気契約】

・業務用ウィークエンド電力
・ヒートポンププラス
・クックeプラスII型

宿泊クーポン

この冊子をご持参いただいた方

宿泊料金 **10%OFF**

・有効期限:2020年7月末日迄。
・当日料金レートからの割引となります。
・クーポン1枚につきお一人様分一回限り。

※お電話にてご予約の際、本誌
ご持参の旨をお知らせ下さい。

入したため、足寄町の厳寒期でも凍
てつく寒さに負けない安定した温風
でしっかりと暖房し、客室はもちろん全
館で快適な暖かさを実現しました。
給湯は夜間電力を活用した業務用エ
コキュート3台でタンクにしっかりと貯
湯し、全30室分の入浴やシャワー、洗
い物を賄うことができ、昼間の追掛運
転も出来るため、湯切れの心配がな
く安心して使用しています。さらに、
厨房に完備したスチームコンベク
ションオープン等の電化機器は、生産
性の向上にも役立っています。毎日提
供する朝食は手作りの味が好評です
が、30室分のポリウムもすべてス
タッフ1人でスムーズに調理するな
ど、人手不足にも対応しています。燃
焼がなくクリーンで、衛生管理がしや
すいなど、電気のメリットは、快適な
空間を末永く維持していく上で期待
されています。

「インフラ」として さまざまな利用に対応

お客さまは観光や出張目的が多く、
リピーターも増えています。ホテルを
拠点に釧路や北見へ仕事に向かうケー
スもあり、行き来しやすい中継地点な
らではの活用方法に、丸山代表はなる
ほどと思つたそうです。

「通過型から滞在型観光へ。いろい
ろな方々と協力してもっと足寄へ足
を運んでいただき、ここをベースに各
地へ行くという使い方もしていただ
ければと思います」

「お客さまと接する機会の多い釧水
事業部長は、そのためにもサービス面
の強化を考えています。

「木の香りがするとか、素敵な部屋
だったという声が多く、全体的に大変
喜んでお帰りになられているのはう
れしい限りです。ただ、お客さまの

ニーズは多様化していますので、幅広
い声を直接お聞きし改善することで、
さらなるサービスの向上につなげた
と思っています」

「ラウンジをぜひ使わせてほしいと
いう要望も多く、フレンチのフルコー
スを楽しむ企画などを既に開催。丸
山代表は今後、新たな利用方法にも
対応していく考えです。

「当初からいろいろな使い方をし
ていただきたいと考えていましたが、
思つたより早く実現できました。宿泊
のお客さまにご迷惑をかけない配慮
をしながら、できるだけご要望にお応
えしていきたいですね」

「戸建てや集合住宅と同様に木造建
築はオール電化と相性が良いことに
加え、高性能の断熱材の採用により
実現した極寒地を感じさせないホテ
ル。足寄町の「インフラ」として存在
感を発揮しています。